

# 宮原貯水池 災害時ハザードマップ

## 【ため池諸元】

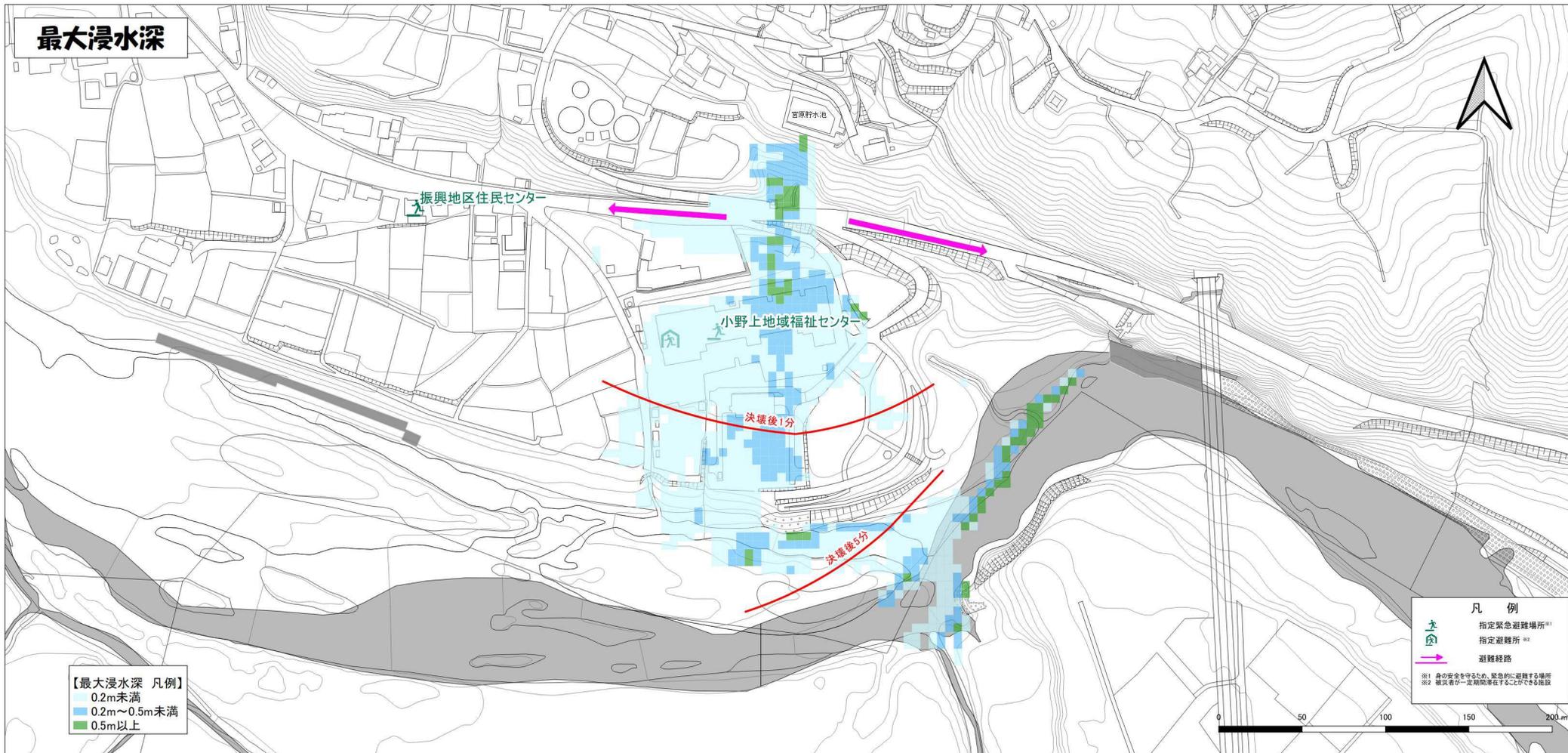
対象施設：宮原貯水池

堤高：5.0m

総貯水量：1,256m<sup>3</sup>

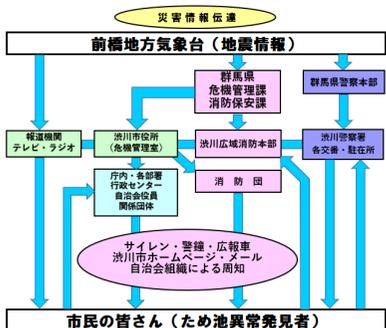
このハザードマップは、地震によりため池に陥没やひび割れが生じ決壊の危険が高まった場合に安全に避難するための情報を記載したものです。ため池の異常を感じた時、速やかに避難できるように頃から被害・避難情報を把握しておくことが大切です。

なお、地図に記載された浸水想定区域は、決壊時の流量と現状の地形により作成されたもので地震時においては、地盤の亀裂や陥没等により大きく変わる場合がありますので注意してください。



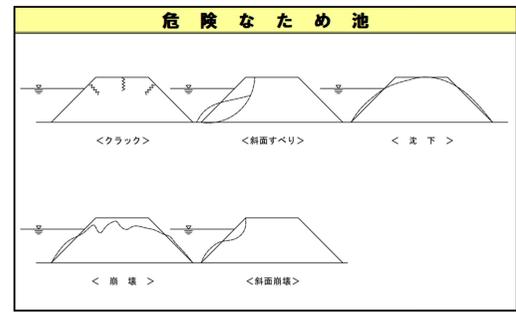
【最大浸水深 凡例】  
 0.2m未満  
 0.2m～0.5m未満  
 0.5m以上

凡例  
 指定緊急避難場所<sup>※1</sup>  
 指定避難所<sup>※2</sup>  
 避難経路  
 ※1 身の安全を守るため、緊急的に避難する場所  
 ※2 被災者が一旦避難するべきである施設

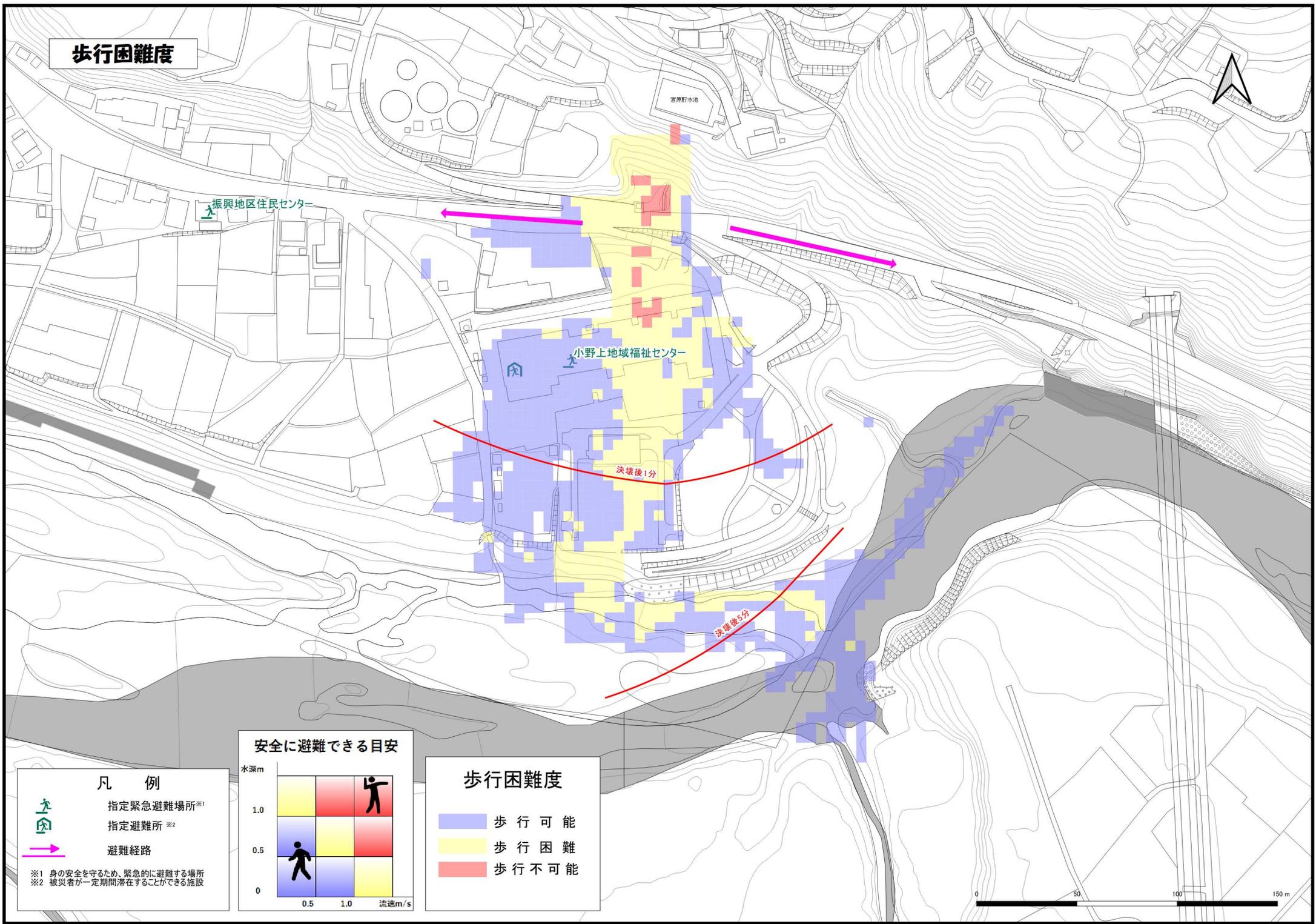


緊急時の連絡先			
名称	所在地	T E L	
沼川市役所	石原80	22-2111	
伊香保行政センター	伊香保町伊香保162-1	72-3155	
小野上行政センター	村上3756-3	59-2111	
子持行政センター	吹屋384	24-1211	
赤城行政センター	赤城町敷島568-1	56-2211	
北橋行政センター	北橋町真壁2372-1	52-2111	
沼川広域消防本部	沼川1815-51	25-0119	
東分署	沼川町上三原田468-2	56-2926	
西分署	伊香保町伊香保558-4	72-2199	
南分署	吉岡町大字上野田1201-3	54-2064	
北分署	北牧158-1	53-3513	
沼川警察署	行幸田351-1	23-0110	

避難時の心得	
避難場所と避難路の確認	避難場所と経路は、事前に自分たちで決め、安全を確認しておく。
持ち出し品は事前に準備	避難する時の荷物は必要最低限とし、事前に準備しておく。
避難は自主的に	自分で危険を感じたら自主的に避難する。
避難の呼びかけに注意	市役所、消防署、消防団、ご近所から避難の呼びかけに注意し、呼びかけがあった場合は速やかに避難する。
避難する前に	電気、ガス等の火の元を消し、避難場所を確認する。
声かけと助け合い	ご近所どうし声かけを行い逃げ遅れがでないように助け合う。
徒歩で避難	交通渋滞や緊急車両の通行の妨げにならないように車での避難は極力避ける。
動きやすい格好で2人以上	避難しやすい格好で2人以上で行動するよう心がける。
逃げ遅れたとき	近くの丈夫な建物や高台(2階等)に避難する。



# 歩行困難度



## 凡例



指定緊急避難場所<sup>※1</sup>



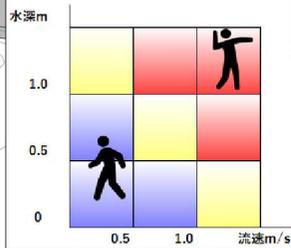
指定避難所<sup>※2</sup>



避難経路

※1 身の安全を守るため、緊急的に避難する場所  
 ※2 被災者が一定期間滞在することができる施設

## 安全に避難できる目安



## 歩行困難度

- 歩行可能
- 歩行困難
- 歩行不可能

